

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成20年5月15日(2008.5.15)

【公開番号】特開2007-294865(P2007-294865A)

【公開日】平成19年11月8日(2007.11.8)

【年通号数】公開・登録公報2007-043

【出願番号】特願2007-23550(P2007-23550)

【国際特許分類】

H 05 K 13/04 (2006.01)

【F I】

H 05 K 13/04 Z

【手続補正書】

【提出日】平成20年4月2日(2008.4.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

部品実装基板を生産するための複数の設備のうちの少なくとも1つの設備に設定される実装条件を決定する実装条件決定方法であって、

前記複数の設備のそれぞれは、各設備の属性に応じて複数のグループのうちのいずれかのグループに属しており、

前記実装条件決定方法は、

前記設備を識別するための識別情報に基づき、所定のグループに属する設備であるグループ内設備を識別する識別ステップと、

前記識別ステップにおいて識別されたグループ内設備の中から、生産作業に関連する成績が所定の基準を満たす設備である特定設備を決定する決定ステップと、

前記決定ステップにおいて決定された特定設備から前記生産作業に関連する実装条件を取得する取得ステップと、

前記取得ステップにおいて取得された実装条件を、前記特定設備以外の設備に設定する設定ステップとを含み、

前記決定ステップでは、グループ内設備における前記成績が、実装条件の設定の対象の設備における前記生産作業に関連する成績より上位であるグループ内設備を、前記所定の基準を満たす前記特定設備と決定し、

前記設定ステップでは、前記取得ステップにおいて取得された実装条件を、前記特定設備以外のグループ内設備である前記実装条件の設定の対象の設備に設定する実装条件決定方法。

【請求項2】

さらに、前記設備から前記識別情報を受信する受信ステップを含み、

前記識別ステップでは、前記受信ステップにおいて受信される識別情報が前記所定のグループに属することを示す場合、前記設備は前記グループ内設備であると識別する

請求項1記載の実装条件決定方法。

【請求項3】

さらに、前記識別ステップにおいて識別されたグループ内設備から、前記成績を示す成績情報を収集する収集ステップを含み、

前記決定ステップでは、前記収集ステップにおいて収集された成績情報に示される成績

が前記所定の基準を満たす場合、前記グループ内設備を前記特定設備と決定する

請求項 1 記載の実装条件決定方法。

【請求項 4】

前記決定ステップでは、前記成績が複数のグループ内設備の中で最上位であるグループ内設備を、前記所定の基準を満たす前記特定設備と決定する

請求項 1 記載の実装条件決定方法。

【請求項 5】

前記実装条件決定方法は、前記設備において実行されるものであり、

前記所定のグループは、自設備が属するグループであり、

前記決定ステップでは、グループ内設備における前記成績が、前記実装条件の設定の対象の設備である自設備における前記生産作業に関連する成績より上位であるグループ内設備を、前記所定の基準を満たす前記特定設備と決定し、

前記設定ステップでは、前記取得ステップにおいて取得された実装条件を、前記実装条件の設定の対象の設備である自設備に設定する

請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の実装条件決定方法。

【請求項 6】

前記決定ステップでは、グループ内設備における前記成績が、自設備における前記生産作業に関連する成績より上位であり、かつ、複数のグループ内設備の中で最上位であるグループ内設備を、前記所定の基準を満たす前記特定設備と決定する

請求項 5 記載の実装条件決定方法。

【請求項 7】

前記複数の設備は、実装条件決定装置と通信し、

前記実装条件決定方法は、前記実装条件決定装置において実行されるものであり、

前記設定ステップでは、前記実装条件を前記特定設備以外のグループ内設備に送信することにより、前記実装条件を前記グループ内設備に設定する

請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の実装条件決定方法。

【請求項 8】

部品実装基板を生産するための複数の設備のうちの少なくとも 1 つの設備に設定される実装条件を決定する実装条件決定装置であって、

前記複数の設備のそれぞれは、各設備の属性に応じて複数のグループのうちのいずれかのグループに属しており、

前記実装条件決定装置は、

前記設備を識別するための識別情報に基づき、所定のグループに属する設備であるグループ内設備を識別する識別手段と、

前記識別手段により識別されたグループ内設備の中から、生産作業に関連する成績が所定の基準を満たす設備である特定設備を決定する決定手段と、

前記決定手段により決定された特定設備から前記生産作業に関連する実装条件を取得する取得手段と、

前記取得手段において取得された実装条件を、前記特定設備以外の設備に設定する設定手段とを備え、

前記決定手段は、グループ内設備における前記成績が、実装条件の設定の対象の設備における前記生産作業に関連する成績より上位であるグループ内設備を、前記所定の基準を満たす前記特定設備と決定し、

前記設定手段は、前記取得手段により取得された実装条件を、前記特定設備以外のグループ内設備である前記実装条件の設定の対象の設備に設定する

実装条件決定装置。

【請求項 9】

部品実装基板を生産するための複数の設備のうちの少なくとも 1 つの設備に設定される実装条件を決定するためのプログラムであって、

前記複数の設備のそれぞれは、各設備の属性に応じて複数のグループのうちのいずれか

のグループに属しており、

前記プログラムは、

前記設備を識別するための識別情報に基づき、所定のグループに属する設備であるグループ内設備を識別する識別ステップと、

前記識別ステップにおいて識別されたグループ内設備の中から、生産作業に関連する成績が所定の基準を満たす設備である特定設備を決定する決定ステップと、

前記決定ステップにおいて決定された特定設備から前記生産作業に関連する実装条件を取得する取得ステップと、

前記取得ステップにおいて取得された実装条件を、前記特定設備以外の設備に設定する設定ステップとをコンピュータに実行させるためのプログラムであり、

前記決定ステップでは、グループ内設備における前記成績が、実装条件の設定の対象の設備における前記生産作業に関連する成績より上位であるグループ内設備を、前記所定の基準を満たす前記特定設備と決定し、

前記設定ステップでは、前記取得ステップにおいて取得された実装条件を、前記特定設備以外のグループ内設備である前記実装条件の設定の対象の設備に設定するプログラム。

【手続補正2】

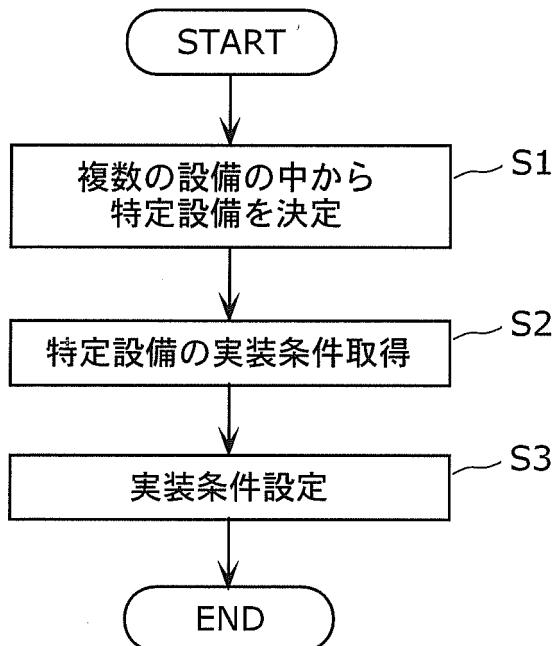
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図4】



【手続補正3】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図28

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 2 8】

スキルデータテーブル(M123)	
個体コード	オペレータレベル
M123-1	2
M123-2	3
M123-3	1
M123-4	2